

# 平成27年度

## 石神中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 加茂秀子

### 1 学校図書館の概要

#### 学校の紹介

平成26年6月に校舎の耐震工事を終え、白木を基調にした明るい教室になった。

図書室は一階校舎の南端にあり陽あたりがよく、生徒や教職員が利用しやすい場所にあり居心地の良い空間となっている。また、朝読書を行っており、読書活動が活発に行われている。

平成27年度生徒数

1年	2年	3年	合計
98名	62名	91名	251名

(平成28年3月末時点)

学校派遣日数 木・金曜日 週2回

図書担当教員 中島裕子先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 9,282冊

学校図書館受入冊数(3月末時点) 505冊

うち 市費購入冊数及び金額 293冊(566,671円)

うち 杉並文庫購入冊数 159冊

うち 寄贈資料冊数 53冊

### 2 平成27年度の課題及び目標

① 課題 台帳登録されていない図書が多くあり、図書台帳の整備が進んでいない。

→目標 台帳登録作業を進める。

② 課題 分類ラベルが的確でないものや、情報が古い資料が多くある。

→目標 分類ラベルの見直しと古いものは買い替えるなどの見直しを進める。

③ 課題 授業等での図書館活用や新聞の活用がほとんどされていない状態である。

→目標 生徒の読書や学びの意欲が向上するよう積極的に関わりを持ち支援していく。

### 3 活動の方針

- ・担当の先生の提案により、個人貸出冊数増加のため学級文庫は置かずに図書室の本を積極的に利用するよう生徒に周知する。
- ・分類ラベルが統一されておらず探しにくいいため、ラベルの整備を進めていく。

- ・ 支援員がいない曜日でも図書室を開放し、昼休みの貸出を毎日行うこととする。
- ・ 配架の見直しを行い、案内表示を増やし、季節の展示を行なうなど環境整備に努める。
- ・ 生徒の読書や学びの意欲が向上するよう積極的に関わりを持ち、問題解決学習や調べ学習等に活用できることをアピールしていく。

#### 学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	生徒図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当教諭との打合せ</li> <li>・ 書架整理・清掃・廃棄作業</li> <li>・ 登録作業・テーマ展示</li> <li>・ 雑誌受入</li> <li>・ 市立図書館から本の貸出、返却作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昼休みの図書の貸出</li> <li>・ 朝読書の呼びかけ</li> <li>・ 本の紹介</li> <li>・ 図書の整理</li> </ul> ※これらは年間を通して行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回学校支援会議</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書便り作成①</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書の借用開始</li> <li>・ 第2回学校図書館支援会議</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 杉並文庫リクエスト募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用の呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3回学校支援会議</li> <li>・ 杉並区学校図書館視察研修</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏季休暇中の貸出に関する周知及び図書便り作成②</li> <li>・ 杉並文庫選書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未返却者への催促</li> <li>・ 夏休み特別貸出</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蔵書点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書アンケート</li> <li>・ 未返却者への催促</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4回学校図書館支援会議</li> <li>・ 学校図書館見学</li> <li>・ 読み聞かせ研修</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 杉並文庫受入配架、周知及び図書便り作成③</li> <li>・ 職場体験及び調べ学習時の図書館利用の準備</li> <li>・ 市費リクエスト募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前期活動の反省</li> </ul>	
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市費購入図書選書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 係分担と活動内容計画の確認</li> </ul>	
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市費購入図書受入配架、周知及び図書便り作成④</li> <li>・ 読書増進イベント実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未利用者への呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校図書館視察</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冬季休暇中の貸出に関する周知及び図書便り作成⑤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書新聞の発行</li> <li>・ 冬休みの特別貸出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第5回学校支援会議</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校図書費選書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未返却者への催促</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第6回学校支援会議</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掲示物作成</li> <li>・ 学校図書費図書受入配架、周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3年生への貸出終了</li> </ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書便り作成⑥</li> <li>・ 次年度計画作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後期活動計画の反省</li> <li>・ 未返却者への催促</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第7回学校支援会議</li> </ul>

## 4 年間活動内容

### 1年間の主な活動記録

#### 4月～5月

- ・ 新しい棚が入った。0・1類、7・8類、全集の棚を移動させた。
- ・ 職員室に新聞回収BOXの設置。支援員が職員室から回収し、週毎に綴じる。バックナンバー

の置き場所を設けた。

- ・雑誌「マンガ日本史」は大変人気である。付録のカードは専用のケースを作成。時代ごとに整理し歴史の棚に配置した。
- ・2年国語科「盆土産」の単元の授業で、生徒が制作した作品の紹介を「教科書に出てくる本を読もう！」という企画で展示した。(写真2-①②)
- ・春の企画展示「春に読みたい本」。
- ・図書アンケートを実施した。(杉並文庫選定の参考にした。)
- ・課題図書コーナーの設置。課題図書の紹介ポスターを図書委員の生徒と作成、掲示した。



(写真2-①②)  
作品を展示したことで教科書に出てくる本への興味が増した。

## 6月～7月

- ・杉並文庫の選書、受入、装備、配架。(写真3)
- ・夏の企画展示。や「怖い本集めました」コーナーの設置。
- ・夏の長期貸出の周知をした。
- ・図書室のマナーイラストのポスター掲示。イラストが分かりやすく生徒に大変好評。ポスターを見て生徒がお互いに注意し合う場面が見受けられた。
- ・国語科先生より、教科書で紹介している本の貸出依頼あり。
- ・先生の「心に残った本」の展示。(図書だよりに掲載) 学期毎に行った。
- ・図書だよりの発行。

写真3  
杉並文庫は入口の目立つ場所であり、活発に利用されている。



## 8月～9月

- ・図書委員会による「おすすめの本」のメッセージを本に貼り、展示をした。
- ・雑誌のバックナンバーの見出し表示の作成をした。(写真4)
- ・図書だよりの発行。
- ・学校図書館見学。

- ・図書委員と杉並文庫の周知ポスターを作成、掲示した。  
(写真5)



写真4  
見出しができたことで雑誌の利用が増えた。



写真5  
図書委員と作成。模造紙2枚分なのでとても目を引く。これを見て借りにくる生徒が増えた。

## 10月

- ・杉並区学校図書館視察研修に同行。
- ・図書台帳の整備（パソコン入力作業）とラベルの貼替作業を重点的に行った。
- ・図書費購入図書（先生リクエスト）の受入、登録、装備、配架を行った。
- ・読書週間期間の企画として、期間中本を借りた人に特製しおりのプレゼントを実施した。

(写真6)

- ・新聞を活用した展示を始めた。「今週の気になるニュース」として、毎週新聞の切り抜きを貼り、関連する図書の展示を始めた。(写真7)
- ・図書だよりの発行。

写真6  
読書週間の企画として本を借りた生徒に手作りしおりをプレゼントした。この期間中、特に男子生徒の利用が増えた。



写真7  
新聞記事の切り抜きと関連する本の展示。これを元に会話する生徒が見られ、展示した本を興味深く閲覧していた。

## 11月～12月

- ・教科書に出てくる図書に、案内しおりを作成した。(写真8)
- ・寄贈「神奈川きずなブック」の選定。
- ・次年度購読新聞・雑誌の選定。
- ・図書費購入本の選書を行う。
- ・1学年国語科単元「おいしい読書」で1学年全生徒が図書室の本を読みPOPを作成した。



図書室と廊下に掲示した。(写真9)

写真8

本の紹介文がしおりで表示されていることで利用の少ない本が借りられるようになった。



写真9

しっかりと一冊の本を読み自分の言葉で書いている生徒が多かった。



- ・冬の企画展示テーマ「あったか〜くなる本集めました。」を行った。
- ・クリスマス関連本コーナーの設置。クリスマスの飾りつけを行った。
- ・「先生の心に残った1冊」の本をカウンターに展示。(写真10)
- ・冬休みの長期貸出と周知を行った。
- ・図書だよりの発行。
- ・学級文庫や先生への貸出時の『図書貸出票』の作成。先生の目の届きやすいところに貼っておくことができるので、先生方が返却期日を把握しやすくなった。

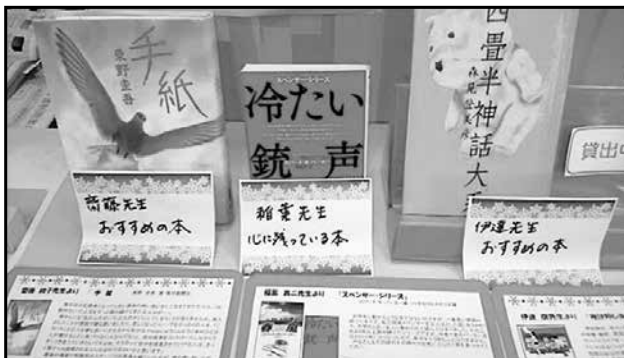


写真10

先生の思い出とともに紹介された本は、生徒への良い刺激となった。

### 1月～2月

- ・図書費購入本の受入、登録、装備、配架を行った。
- ・寄贈本の受入、装備、配架、周知を行った。
- ・お正月の掲示。福笑い体験コーナーの設置をした。(写真11)
- ・「学習関係の本」「お菓子作りの本」コーナーの設置。
- ・1月～2月のカウンター当番の図書委員が3年生の時は、新聞活用の「今週の気になるニュース」において、新聞記事の切抜きや見出しの記入を一緒に行った。
- ・図書委員会生徒による図書新聞の製作。
- ・節分や雛祭りにちなんだ展示を行った。
- ・図書だよりの発行。

写真11

日本の古い遊びや伝統行事に触れる機会となった。



### 3月

- ・図書委員会から多読者の発表、読書賞の表彰を行う。(写真12)
- ・卒業をテーマにした本の展示、掲示作成を行った。(写真13)

写真12  
各学年男女上位3名に賞状  
としおり・ブックカバーの贈  
呈を担当の先生より行った。



写真13  
卒業に合わせた掲示を行った。3年生  
の利用は1年生に次いで多く、卒業間  
際まで図書室の利用が盛んだった。



## 5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・選書のアドバイス、本の分類の確認
  - ・季節の飾り、展示スタンドの作成
  - ・配架アドバイス
- 学校視察（8月）

## 6 学校図書館利用実績

### （1）年間貸出冊数

#### ① 個人貸出冊数

	1年	2年	3年	総合計
年間合計	463	70	303	836
一人あたり	4.7	1.1	3.3	3.3
昨年度比	1403%	76%	1212%	569%

※1人1冊1週間の貸出。夏休み・冬休みの長期貸出は1人2冊の貸出。

#### ② 学級文庫貸出冊数

	1年(1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	40	5	45
昨年度比	16.6%	20.0%	4.6%

※今年度は、担当先生と図書委員会の話し合いにより実施しないこととなった。

希望のあった1学年1クラスと支援学級のための貸出を行った。

### ③ 調べ学習等貸出冊数

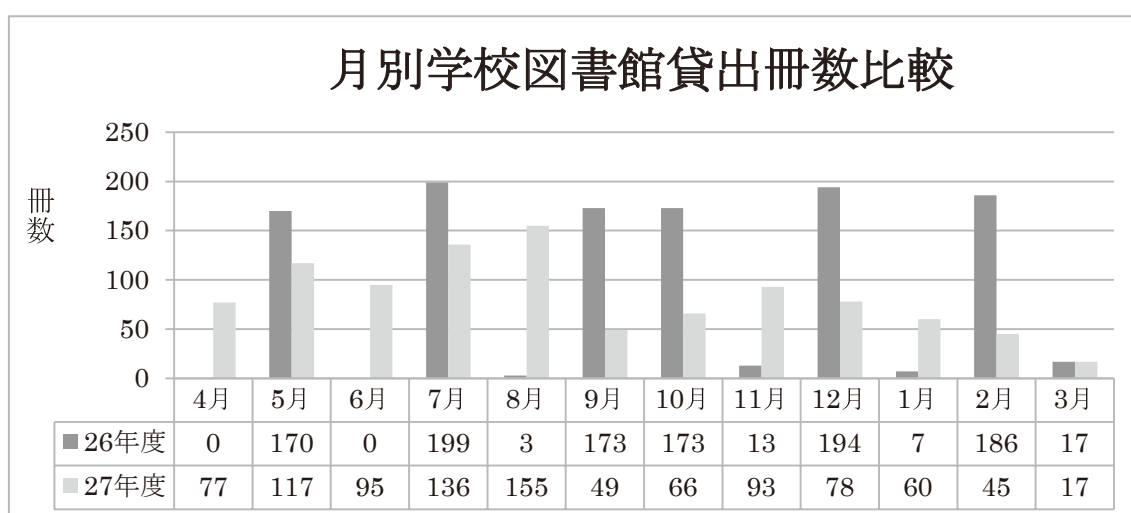
	1年 (4クラス)	2年 (2クラス)	3年 (3クラス)	支援学級	総合計
学年合計	70	5	1	31	107
昨年度比	—	—	—	—	—

※昨年度の調べ学習等の貸出実績がなかった。

#### (2) 学校図書館利用実績比較

昨年度の学校図書館の利用実績と比較すると次の表となる。

月別貸出冊数の比較



全体的に昨年度と比較し、貸出冊数が減少しているのは、今年度は学級文庫を実施しなかったためである。なお、個人貸出冊数においては、26年度は合計147冊だったが、27年度は合計780冊の貸出があった。約2.5倍の増加になっており、このグラフの総貸出冊数で比較すると今年度は下回って見えるが、個人貸出冊数は昨年度より増加している。

7月の貸出数増加は、夏休みの長期貸出時に、1学年の先生がクラス単位で図書室を利用し貸出したことによる。担当先生の働きかけにより増加につながった。

11月は、1学年の国語の授業時に全生徒が図書室の本を読みPOPを作成したことで、読書に対する意識が変わったと推測される。教科書に出てくる本の紹介文のしおりを付けたことで、普段目がいかない本に興味向けられ、純文学的な図書を借りる生徒が増えた。

## 7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

### (1) 本年度の成果

- ・本年度の目標であった「学校図書館を活用した授業の提案」については、昨年よりも図書室がより身近になったことで、授業での調べものに来る生徒が見られるようになった。なお、図書室の開館を図書担当の先生が毎日してくれることになり、休み時間や放課後の利用者も増えた。

- ・週ごとに新聞の切抜き掲示をし、関連図書の紹介をすることで新聞活用教育を行うことができた。特に3年生図書委員には直接掲示作成に携わってもらうことで、新聞を読むきっかけづくりとなった。
- ・1学年全員で国語科の授業の中で、おすすめの本の紹介POPを作成し、掲示するなど先生と連携し学校図書館を活用することができた。
- ・生徒が図書の返却をする際、ラベルの統一がされていないため困惑しているようだったので分類ラベルの貼替作業を優先的に行った。ラベルがきれいに揃い装備がなされている図書は手にとりやすく、返却時の配架がスムーズであった。
- ・教科書に出ている図書の貸出依頼が多かったことから、積極的に情報の発信を心がけていた。
- ・先生方からの授業で使いたい本のリクエストに応じ、中央図書館と連携し資料を提供することができた。
- ・季節ごとの企画展示で季節感あふれる空間作りを心がけたことから、居心地の良い図書室になり生徒及び教職員の利用が増えた。

## (2) 来年度に向けた課題

- ・カウンター近くにある棚の郷土資料や視聴覚資料が使いづらいことから、カウンター周りの配置を含めた郷土関係図書の見直しが必要である。
- ・来年度は情報の古い図書の見直しを行いながら、台帳登録作業とラベルの貼替作業を進めていきたい。
- ・本年は学級文庫の貸出をしなかったが、クラスによっては必要としているところがあることから、今後検討する必要があると思われる。
- ・国語科、理科以外の教科の調べ学習等において、学校図書館を活用できるよう更なるアピールをし、活用法を提案していきたい。
- ・図書室に遠い学年(2学年)の利用が少ないことから、来年度は図書案内の掲示場所を増やすなどのアピールの仕方を工夫していきたい。